



バラの会
本田 みえ 議員

問

島原城400年祭に向けての
観光島原のあり方を問う

Q 島原城周辺の整備、駅から島原城に向かう七万石坂通りの整備など、どのように考えているのか。

A 県が国道251号の一部電線の地中化計画を進めている。市も景観を重視した上で電線地中化の検討を行っている。お堀周辺道路は幅員が6m程度と狭いため、地元住民の皆さんの協力がないとできない。今後、その点も含め警察と検討していきたい。島原駅を降りて、まず目に入る島原のシンボルである島原城は、観光振興の大変重要な場所の一つと認識している。街なみ環境整備事業等を活用したまちづくりを進めており、七万石坂街なみ委員会や上の町街なみ委員会とともに景観に配慮した取り組みを行ってきた。今後、関係団体等から市へ前向きな提案をしていただければ、七万石事業（400周年事業）と併せて検討する余地はある。

問

受動喫煙の取り組みの姿勢は

Q 昨年3月に示された新庁舎設計図において、建物内喫煙所2カ所が新設されたのはなぜか。肺がん、心疾患、脳卒中などの受動喫煙による健康被害は約1・3倍と高くなる研究データがある。厚労省では役所等の公共施設は建物内禁煙の方向で検討しており、時代に逆行しているのではないか。

A 市が管理する74施設では禁煙や分煙の措置は100%講じている。本市におけるたばこ税約3億6000万円は貴重な財源であり、たばこ農家も多い。法律が整備されればその時点で法に則って処置されるべきであると考え

【その他の質問項目】

◇体育館に冷水器を

◇ストレス社会に対する取り組みを問う



平成会
濱崎 清志 議員

問

島原半島ジオパーク
について

Q ジオパークに係る予算は年々膨らんでいるが、今回条件付きの再認定となった理由は何か。

A 地域全体での情報共有不足や事務局体制の改革、ガイド団体の組織化が不十分等の指摘があった。

Q 前回の再認定の際と同様の指摘があるようだが検証はされていなかったのか。

A 前回の指摘は対応した。指摘事項が変わってきている。

Q 島原半島ジオパークと島原半島観光連盟との関係は。

A 2つは別の組織であり、半観連は島原半島の観光全体を底上げする中的一部分でジオパークを活用する。

問

島原観光ビューローについて

Q 出資金には市の税金が使われたが、市民全体が株主では。

A 市民全体で支えていただく会社だが、株主総会等には島原市が出席をする。

Q 現場の声を聞いてほしいと思うが、役員の出社状況は。

A 週に1回程度は事務所で打ち合わせをしているほか、ほぼ毎日電話等による相談対応を行っている。

Q 雇用条件の改善などやるべきことがあると思うが、労務や総務管理は誰が責任者か。

A 施設管理総務部が責任を持ってやることになる。走り出したばかりの会社なので、もうしばらくは応援、見守っていただきたい。

Q 経営ができるトップが必要だと思うが。

A 可能な限り早いうちに観光業界に明るく観光をリードできる方を見つけたい。

Q 本市の取り組み状況はどうか。

A 導入実績がある他市を参考に、特産品の開発などへの活用を研究し、導入について検討したい。

問

クラウドファンディングについて